おさだ農園

る農園の2代目。現在は地域区長・JA理 卒業。3%の農地で柑橘類を中心に生産す ラー冊子で発信中。妻・娘・母と4人暮ら 市全戸に向け、地元農業の価値をフルカ 事・伊東市農業委員会会長を務める。伊東 し。趣味は飲みニケーション。

の暮らしがそのまま「有機農業」と言えるの

供給のバランスが崩れたことにより、ミカン価格の ところが、オレンジの輸入自由化、さらには需要と 売のみで、卵を採るための養鶏と、養蜂、野菜栽培で ため、見栄えの良いミカンの生産に専念していた。 機農業らしいことを始めたのは、昭和50年代からだ。 自給自足することをモットーとしている。 いただければ幸いである。 さて農家の長男として生まれて8年、この間で有 父の跡を継いだ当初は、農協出荷が中心であった 現在、農園の売上は15種類以上の柑橘の会員制販 か疑問はあるが、根っこのところを理解して

けた。折しも東京育ちの女性と結婚し子どもも授か も甚大な影響が出るという内容で、大きな衝撃を受 た。肥料・農薬の使い方しだいで人にも地球環境に 『沈黙の春』や『複合汚染』(共に新潮社)が出版され ミカン作りの先が見えなくなっていたそのころ、 暴落が始まった。

も収穫できるようになった。 ら徐々に減らし、3年後には年間1~2回の散布で い」と、年間7~8回散布していた農薬をその年か った時期で、「このままの栽培を続けて良いわけはな

印品となってしまう。 るので、その状態で普通に出荷すれば最低価格の無 て、有機農業推進の兆しが現れ始めた頃だ。もちろ ん農薬の回数をこれだけ減らせば見栄えは悪くな 日本経済は最盛期であったが公害問題も出てき

クチコミで年間会員制の販売を始めることになっ してもらうことにした。妻の知り合いなどを中心に 幸いし、農園のことを理解してくれる人に直接購入 になったおかげで宅配便が普及し始めていたの しかし、時はバブル直前、個人の経済活動が盛ん

地面がオレンジ色に染まることが数年続いた。 った果実を再び畑に運び、雑草が見えなくなるほど もちろん最初からうまくいくわけはなく、売れ残

●おさだ なおみ●

1953年静岡県生まれ。東京農業大学

たわけではない。徐々に栽培品種を増やし、10月かだからといって、ただ会員が増えるのを待っていたので、翌年こそは! と明るさを感じていた。 くは面白くない顔をしていたが、間違ったことを

った。 たからといって、ただ会員が増えるのを待っていたかけ、毎回の荷に入れるおまけやお便りも欠かさなから5月までの8カ月間届けられるよう工夫もした。「兄弟・親戚未満のふるさとからのお裾分け」を心が「兄弟・親戚未満のふるさとからのお裾分け、10月かたからといって、ただ会員が増えるのを待っていたからといって、

と ころで、私が有機農業モドキに転換した理由と は冒頭に紹介した本による影響はもとより、農薬を散布する自分と妻や子ども4人の健康を気じたいと、自家用野菜の栽培も始めた。そこで気付いたのが、化学肥料で大きくなった野菜より有機質肥料で育てた野菜の方がおいしいということだ。ミカン作りでは味に確かな差を感じていなかったのだが、この時からミカンにも化学肥料を極力使わなくなった。何より、敏感な会員はその違いをわかってくれ、贈答にも使ってくれるようになった。 養鶏と養蜂も始めた。趣味から始めたことだが、 養鶏と養蜂も始めた。趣味から始めたことだが、

担うほどになったから面白い。てとりこになる。そして瞬く間に売り上げの一翼をそれらにかかわると自然とのつながりが実感でき

けの朝市を始め、すでに16年が経つ。 量が増えた。そこで仲間を集めて週2日、2時間だまた趣味の野菜も上手にできるようになり、収穫

を継承すると頑張り始めている。残念だが、昨年から末の娘が勤めを辞めて有機農業残念だが、昨年から末の娘が勤めを辞めて有機農業

に娘がとてもまぶしい。世代に伝えたいという想いだ。それが実現しただけ畑は自然からの借り物、それを継承した私にできる畑は自然からの借り物、それを継承した私にできる畑は自然からの借り物、それを継承した私にできる実は有機農業モドキを始めてから、心の底にある実は有機農業モドキを始めてから、心の底にある

の方々にお便りで丁寧に説明する。することをいとわない。もちろんそのときには会員はいない。農薬を悪とは考えず最終手段として使用はいない。農薬を悪とは考えず最終手段として使用

めの正直で確かなつながりだと考えている。

及れにとって有機農業とは、いろいろな命を守るた

有機農業は気ままな暮らし自然と正直に付き合うと面白い

日本政策金融公庫。農林水産事業

調査レポ・



Report on research

健康志向が 2半期連続上昇 品口ス削減

意識高まる

-消費者動向調査(2021年7月調査)--

消費者の食や農業に関する意識・意向を把握するた め、日本公庫では、毎年2回、消費者動向調査を実 施しています。

今回調査では、毎回実施する「食に関する志向」のほ か、「食品ロス削減への取り組み」、「有機・特別栽培 の農産物」**について調査しました。

※本調査における「有機・特別栽培の農産物」とは、有機農産物や農薬、薬品 化学肥料等の使用を控えて栽培された農産物のことを指しています。

が最も高く、 る」とする割合が低下しました。 続で上昇しました。 「健康志向」は45・4%と、2半期連 簡便化志向」の順となりました。 輸入食品は 食に関する志向 、次いで「経済性志向 「安全性に問 は 健 康志 題 が 向

回答しました。 %で、2019年1月調査と比較 ては、約3割が て9・0ポイント上昇しました。 取り組んでいる」との回答が8・8 有機・特別栽培の農産物につ 食 品ロス 削 減 「購入している」と 0 取り 組みは

高くなりました。

それぞれ上昇しました。

だわりはない」割合は17・0

ました。年代別に見ると、若い年代

になるほど「気にかけない」割合が

は 下

28.0%と、6.4ポイント上昇し -した一方、「気にかけない」

割合

割合は8・3%と5・8ポイント低

が

・国産品かどうかを「気にかける」

食料品を購入するときに原材料

り上昇したと考えられます。

しみたいとする消費者ニーズによ

(事とは異なるおいしい食事を楽

機会が減った分、家庭内で普段 た。「美食志向」はコロナ禍で外食 イント低下し17・2%となりまし

全志向」が5・5ポイント 4・9ポイント上昇し14・7%、

-低下し

17

・0%、「手作り志向」は2・9

健 康志向と美食志向高まる

が前 向となりました図1。「健康志向 回調査に引き続き「健康志向」「経 済性志向」「簡便化志向」が3大志 食の志向は、2021年1月の前 回から4・0ポイント上昇し

> 下し35・0%となりました。 45 イント上 簡 4 [便化志向]は2・3ポイン % 昇し36・1%と横 経済性 志向」は0 ば 6 } 低

> > 向

だみられました。

3大志向以外では「美食志向」

が

食費が節約できるから」が3・7%

種取り組みに対する消費者の期待

おこなう食品ロス削減に向けた各

食品ロス削減に取り組む理

由

は

年 n で見ると、年代が高くなるほど「取 ント上昇しています。図4。年代別 11 十1月調· ・組んでいる」割合が高くなる傾 る」割合が8・8%と、201 食品ロス削減には 査と比較して9・0ポ 「取り組 んで 9

ことが自身の良心に反するから 年代に比べて高くなりました。

という割合に大きな動きはあり 8ポイント低下しました図3。 54.1%と過半を維持するも、 8ポイント低下し、 ある」とする割合は30・1%と5 せんでした図2 ぶ」割合は28・9%、「国産 始以降で最も低い値となりました。 で推移する一方、「安全面に問 いて、価格が「高い」「安全である 」とする割合は62・5%と横 輸入食品については、 国産食品に対するイメージに 割高でも国産品を選ぶ」割合は 一同等の価格なら国産品を選 09年の調査開 価格 富品 へのこ が 題 ば 4

B

年代高まるほど高 い意識

20代は「環境への配慮」の割合が他 %)となりました。年代別で見ると で最も高く、次いで「食品を捨てる (34・6%)、「環境への配慮」(18・7 生産者や食品製造・販売企業が

食に関する志向

図1 現在の食の志向(上位)の推移/2つ回答 健康志向と美食志向が上昇



図2 国産食品・輸入食品に対するイメージ 輸入食品を「安全面に問題がある」とイメージする割合が低下



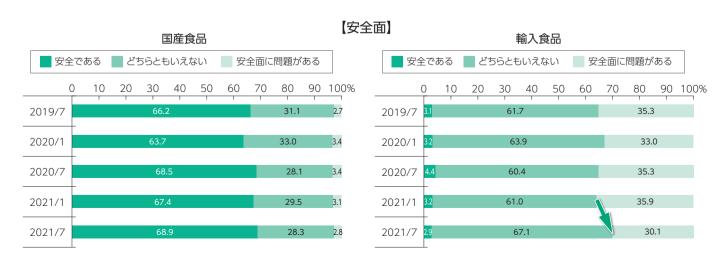


図3 国産食品の輸入食品に対する価格許容度の推移 「割高でも国産品を選ぶ」割合が減少



食品ロス削減への取り組み

図4 食品ロス削減への取り組み状況 「取り組んでいる」割合は約6割に

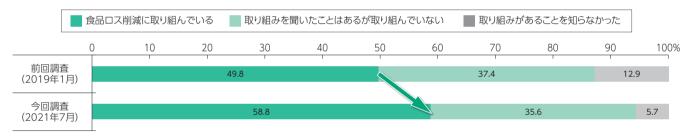
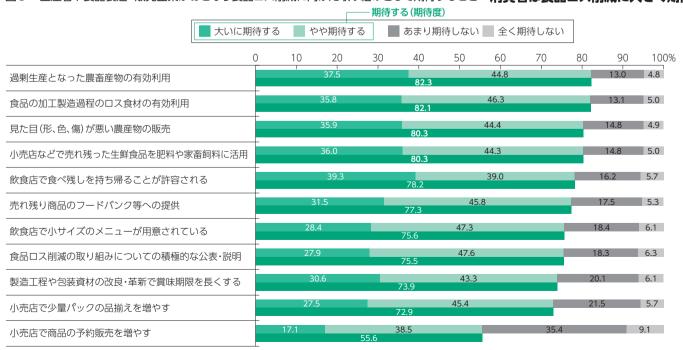


図5 生産者や食品製造・販売企業がおこなう食品ロス削減に向けた取り組みとして期待すること 消費者は食品ロス削減に大きく期待



0%)の順となりました。

注

図

.は四捨五入の関係上、合計が1

0%にならない場合があります

調 調

查方法

インターネットによるア

查時期

2021年7月 男女各1000人 全国の20歳代~70歳代の

0 82・3%で最も高く、 となった農畜産物の る」を合わせた割合)は 加 工製造過程のロ ス食材の 次いで「食品 有効利用. 「過剰生産 有効 が

(「大いに期待する」と「やや期待す

傷 利 %)、「小売店などで売れ残った牛 用 が 82 悪 11 i 農 %)、「見た目 |産物の販売」(80・3 形、 色

(8・3%)となりました図5

食品を肥料や家畜飼料に活

用

費者の関心高まる

徐

は多いことがうかがえます。 農産物に関心を持っている消費者 46・5%と高く、有機・特別栽培 11 割合が30・2%となりました図6 と 頻度は、 方で「あまり購入したことは が、購入に関心がある」割合は 有機・ 「時々購入している」を合わせた 特別栽培の農産物の購入 日常的 に購入している 0

順となりました。 も高く、 13 品を食べたいから」が61・3%と最 する理由は「できるだけ安全な食 売されている場所がない・少ない (36・6%)、「関心がないから」(28 理 で最も高く、 由 いと感じるから」(25・7%)の 機・特別栽培の農産物を購入 は 次いで「健康にい 「値段が高いから」が45 般の農産物よりもお 次いで「身近で販 一方で、 購入しな いいから

(調査概要)

調査対象

庫

ホームページで掲載

しています。

(情報企画部

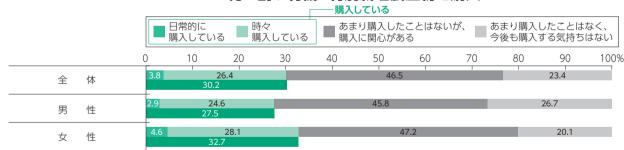
赤羽根

侑実

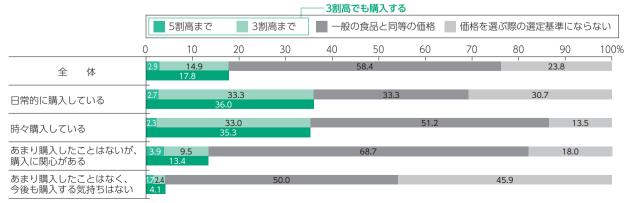
りました図フ。なお、「日常的に購 で 物と同等の価格_ する際の許容価格 割を超えました。 高でも購入する」とする回答は3 と回答した方に限定すると「3 高 入している」「時々購入してい ζ 有機・ をあわせた割合は2割を下 果の詳細は日本公 . 「 5割高まで」と 「 3 特 別栽培の が 58 4 は一 農産物を 般の %で最 割 高 農 購

有機・特別栽培の農産物について

約3割が有機・特別栽培農産物を購入 有機・特別栽培の農産物の購入頻度 図6



「一般の食品と同等価格なら購入」が最多 有機・特別栽培の農産物を購入する際の価格許容度





27歳のとき、とんだ失敗をした。

友だちの家でバーベキューをすることになり、「お野菜を畑から

「はい、は、いっこの友事で、なこのは田こ可な採ってきて」と友だちのお母さんに言われた。

た。多分これだろう! と引っこ抜いたのは、なんと下仁田ネギ。ナスやピーマンの収穫は簡単。しかし、タマネギがわからなかっ「はい、はーい」。二つ返事で、私たちは畑に向かった。

「えー、間違えた~(笑)」

トは簡単にできると聞いたことがあったから。まず、園芸店でミニトマトの苗とプランターと土を買った。トマきるのかを知りたい。これは自分でつくってみるべきだな!ないなぁ。でも、この瞬間、スイッチが入った。野菜がどうやってでトホホ、私は四半世紀以上、毎日のように食べている野菜を知ら

詰まりをして成長できなかったのだと思う。うと思ってプランターをひっくり返したら、土は根っこだらけ。根うと思ってプランターをひっくり返したら、土は根っこだら付るだろしかし、私のトマトは途中で成長が止まってしまった。何故だろ

「あんた、肥料入れたの?」 していないのだ。愕然とする私に、隣の畑のおばあちゃんが言った。を育てることにした。しかし、またしても問題発生! 野菜が成長畑を貸してくださる方を見つけ、今度は、土いっぱいの畑で野菜

ん先生は畑のことを一から丁寧に教えてくれた。 肥料って何? どうしたらいいの? と戸惑う私に、おばあちゃ

畑をスタートしてから13年が経つ。

知りたくなったからだ。もちろん食べたかったこともある(笑)。ないからや〜めた、とならなかったのは、失敗したからこそ理由を簡単にできると思っていた野菜づくりは挫折ばかり。でも、でき

い。私は、おばあちゃんになっても、野菜づくりを続けている。 「何年やってもてこずるが、その都度発見があり楽しくてしかたな



たきざわ さおり 1981年長野県生まれ。テレビや雑誌などで活躍中。NHK BSプレミアム放送「晴れ、ときどきファーム!」でメインMC。ウェブマガジン「リビングライフ」レギュラーリポーターなど。趣味は、野菜づくり・海釣り・料理。ジュニアファームマエストロの資格を持つ。

滝沢 沙織

タマネギがわからない



SDGsのグリーンリーダーを育成 耕田で米づくりの実践型食育活動

NPO法人Peace & Nature 事業推進部ディレクター

イナンル

忍

兵庫県神戸市

[籍の異なる仲間たち

ニティーづくりを推進しています。 この豊かな自然のなかで、SDGsのゴールに 宅地もありますが、多くは山林や農村地域です。 甲山の北側に位置します。ニュータウンなど住 います。活動拠点は神戸市北区です。北区は六 活動を日本語と英語のバイリンガルで開催して います。さまざまな国籍の人が集まり、すべての 国450人、32社・法人がメンバー登録をして バハラムとともに立ち上げました。現在、38カ 国際NPO法人です。2003年、夫のイナンル 沿った、サステナブルな新しいかたちのコミュ 私たちは、日本人と外国人がともに活動する

づくり)。二つ目は、環境活動(里山保全・エコハ 利用した、農薬を使わない食《米・野菜・ハーブ》 ムは三つあります。一つ目は食と農(休耕田を再 ートナシップに力を入れています。活動プログラ 特に#4質の高い教育、#13気候変動、#17パ

に英語のアシスタント教師として通っていたこ

またバハラムがALTとして、日本の小学校

ろ、子どもたちに、「将来何になりたいのか?」と

ウスづくり・再生可能エネルギーの利用)。三つ テーマに活動していました。 目は地域活動(竹の伐採・休耕地再生など)です。 の開催や、ビーチクリーンアップなど、「環境」を 活動当初は、「ワールドチルドレンサミット」

健康・農業を学ぶ体験型食育活動をおこなって づくりに挑戦しようと決め、農薬を使わない米 などを展開しています。保田先生の農業塾で学 物、とりわけご飯と発酵食品を通して、食文化 茂先生に出会いました。先生は、安全良質な食べ でいた際、バハラムが神戸大学の名誉教授、保田 れず、食事療法について確かな答えもなく悩ん や野菜づくりを開始しました。 んだことがきっかけで、自分たちも、安心な食 います。また、かまどでご飯を炊くプログラム その後、私たちの息子のアレルギーが改善さ

> もらえました。 はとても驚きました。これは日本の食料自給率 という子どもがいなかったそうです。これに彼 思い描く夢を聞くと、その辺りは田んぼ一 方々に声をかけて、やっと農家の方を紹介して も、農地はそう簡単に見つからず、さまざまな ャレンジしてみたいと思いました。とはいって の問題にもかかわる課題だと実感し、農業にチ エリアでしたが、誰一人として農業を継ぎた 面

ろ連れて、農薬を使わずお米と野菜を育てたい 間や国際学校の生徒たち、日本の学生をぞろぞ ちが何をしたいのか、よくわからなかったと思 せん。お世話になった農家さんも、最初は私た づくりでしたが、私は横浜の都会育ち、バハラ がら、よちよち歩きでスタートしたお米と野菜 います。フレンドリーだけど変な外国人が、仲 の生活経験はなく、農業に触れたこともありま ムはイランの首都テヘランの出身です。田舎で 2008年より、農家の方にお世話になりな

profile

イナンル 忍 いなんるしのぶ

1962年生まれ横浜出身。ハワイ州ホ ノルルにて旅行社・イベント会社勤 務。在米中、オーガニックやマクロビオ ティックを学ぶ。食に気を使っていた にもかかわらず、子どものアレルギー が、なかなか治らない経験から、夫のイ ナンル・バハラムと2003年NPO法人 Peace & Nature を設立。08年より、さ まざまな国籍のメンバーと、農薬を使わ ないお米や野菜づくりをスタート。10 年からハーブガーデンも始め、SDGs #5に力を入れ、女性のためのサステナ ブルなコミュニティーづくりを推進中。

NPO法人Peace & Nature

2003年に設立。創立者・代表理事は イナンル・バハラム。現在38カ国の

メンバーが在籍する。09年より、休 耕田を再利用して、農薬を使わない お米・野菜づくりを開始。10年より、 環境活動の一環として、森の活動・ 植樹・山の手入れも継続中。SDGs のゴールに沿った「SDGs Action Program | には、国際色豊かな人々 が集まり、大学や企業の研修・国際 学校の子どもたちが、現場で地に足 をつけながら学んでいる。すべての 活動はバイリンガル(日・英)で開催。

> 収穫したお米や野菜を調理します。 プを開催、 活動当初は、週末に田

> > の地域を体験したい人が増えています。

海外からのビジターの農家ホームステイの受

に残る「日本の伝統文化」を、外国人や日本の若

菜づくりを、「環境プログラム」として、また地域 て取り組みたいこと。農薬を使わないお米と野

そこで「農業」を、食づくりの教育の一

一環とし

エコハウスでかまど料理

い世代に伝えたいという熱い気持ちを根気強く

お伝えしました。

のだろうか、と。 と挑戦しているが、

e V

ったい何をめざしている

改修を続けています。 100%のエコハウスをめざそうと、今でも クリーンエネルギーを利用し、再生 エネルギ

もに、週末ごとに集まり、

農家の方にご指導を

メンバーとと

ただきながら、米や野菜をつくるコツを少

気持ちを支えてくださいました。

性格の私たちです。

地域の方々も、

挑戦する

ネバーギブアップ精神!

よく言えば粘り

強

ずつ学んでいきました。 されていなかった空き家を、メンバーと一緒に 軒後に、今の家にめぐり逢いました。長年使用 片付けています。壊れかけていた建屋は壊し、ト イレを設置しました。先生をお招きし、学生と やメンバーの休憩所として利用していました。 緒に愛農かまどをつくりました。かまどでは、 活動ベースが必要となり、空き家を探し2、3 活動が広がるなか、参加者も増え、自分たち 公民館をお借りして、子どもたち んぼや畑でワークショ

の生徒、 り・菰樽づくり、植樹 (下草刈りと植樹)、収穫体 として参加します。体験コースは季節により異 年百合学院) や大学(神戸学院大学)、国際学校 なりますが、竹伐採・竹パウダー け入れもお願いし、外国人にも大変好評です。 日本の高校(2019年東北学院・2020 また企業の社員がSDGsの体験授業 づくり、





上:日本人も外国人も一緒に田植え 下:学生や企業と竹を伐採しパウダーやドームづくり

学を通じ、インターンシップを受け入れ、 動の輪を世界へ広げています。インドやカナダ、 バサダーであることから、 イギリスなど、海外からの留学生や、 コミやメンバ ハラムの人を巻き込む力はパワフルです。 ーの紹介、また神戸のPRアン 日本のみならず、活 日本の Ħ

コースを準備しています。 植え、稲刈り・稲干し、座禅体験などさまざまな 験(枝豆など)、苗の植付け(タマネギなど)、田

体験学習に参加できるよう願っています。 コロナが収束した際は、また多くの人たちが、

たちが考えるリーダーは、地球環境に配慮でき 課題を知り、解決に向け行動する人材です。私 ーンリーダーとは、自然から学び、地域や社会の は、「未来のグリーンリーダーの育成」です。グリ このような私たちの活動の大きな目的の一つ



日本が大好きなバハラム

うになりました。 始めたこともあり、今では自然に理解されるよ ました。SDGsや環境問題に世界が力を入れ る人材であることから、このネーミングになり

活動当初は、 わせてわらを東ねて馬をづくり、 復活させます。苗を手で植えて、みんなで力を合 学、さまざまな国籍が集結、ダイバーシティが 一丸となり、地域課題の竹を伐採し、田んぼに 休耕田を再利用するため、地域の方、 田んぼに足を入れると泣き出す子 稲を干します。 、企業、大

> ら生きた知恵を教えてもらい、色々なことに気 手に活動することは、思い通りにいかないこと どもや、虫を嫌がる子どもが多く、大変驚きま 付いてほしいとの想いが詰まっています。 することで、解決につなげ、自然や地域の方か くましく学べる環境の中、諦めずにチャレンジ が多く、失敗の連続です。プログラムを通じ、た 少なくなっていることを実感しました。自然相 した。現代人が、自然と過ごす時間が圧倒的 13

サステナブルな農村めざす

えにぶれがないことです。 のですが、その秘訣の一つはバハラム本人の考 ありがたいことにプログラムはいつも人気な

より喜び楽しんでいます。 と仕事をする地域の人たちから学べることを小 彼は、日々の活動を通し、自然のなかで黙々

ことが大切」とするノーベル平和賞を受賞した ことを確信し、挑戦しているんです。 バングラデシュのムハマド・ユヌス氏らの存在 さん、アフガニスタンで用水路をつくって地域 に後押しされ、自分の進む道が間違っていない の教育は、地域と環境に役立つ子どもを育てる の農業に尽力された故・中村哲先生、「これから ったノーベル生理学・医学賞を受賞した大村智 「農業は科学であり農家は科学者である」と語

神戸にいるのかを少しお話させてください。 最後に、なぜイラン出身のバハラムが日本の

ロッパ、日本に行く選択のなか、学生時代から日 います。海外での生活を希望し、アメリカ、ヨー バハラムは、イラン・イラク戦争を体験して

> は見事に破れ、日本一おっかない人と結婚した のような女性に出会えるのではないかという淡 NHKの「おしん」に憧れ、あわよくば「おしん ファンだったこと、当時、中東で大人気であった 本の武道を学んでいたこと、黒澤明監督の映 と思っている)。 い期待を持って1989年に初来日。(その希望

のドアに移住したい! と心に決めました。たちのたくましさや優しさに心を打たれ、神様 す関西の土地柄が気に入り、そして、神戸の人 彼の母国のように知らない人同士が気さくに話 がる時が来ると気付いたそうです。バハラムは、 機管理が、阪神淡路大震災時のボランティアと 争は、とても辛い経験でしたが、その時学んだ危 ず、ボランティアとして神戸に駆けつけました。 かで、辛い出来事も乗り越えれば、何かにつな して役立ちました。ボランティアで活動するな 大震災をニュースで知り、居ても立ってもいられ 友人や近所の人を亡くしたイラン・イラク戦 95年、当時、横浜に住んでいた彼は、阪神淡路

神戸で合流し、後に結婚。お互いに関西の水が 合い、現在に至っています。 その当時ハワイで元気に仕事をしていた私も

り、テレワークの推進により、半農半Xや、サス や環境に対する意識も変わりつつあります。 いとの問い合わせも増えています。人々の健康 テナブルな生き方に興味を持ち、農地を探した コロナにより、世界の社会構造は大きく変わ

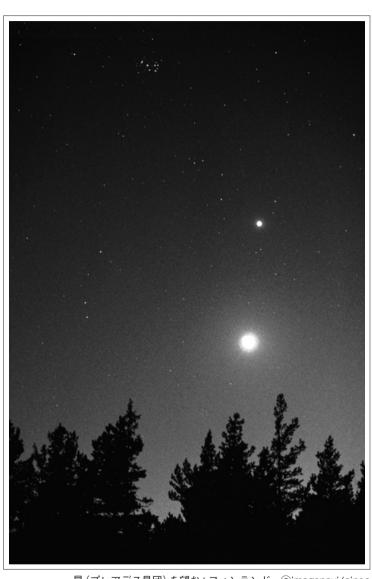
らいいなと思っています。 動に賛同してくださる方がもっと増えてくれた SDGsと地域活性化に取り組む私たちの活

告げる季節

寒昴あらば地の意志定まりぬ

えぬ大いなるものの力を感じるうちに、絶えず、人は星に に、わたしも空を仰ぎ、答えを探す。冬の夜空の下、目に見 先人たちが昴に、農事の時や航海の方角を問うたよう

翔



昂 (プレアデス星団) を望む:フィンランド ©imagenavi/ainoa

大高 翔

おおたか しょう

導かれているのでは、と思う。そう、われわれが星を見失

っている時でさえ。

俳人。徳島県阿南市生ま れ。立教大学卒業。13歳 より作句。藍花(あいばな) 副主宰、俳人協会幹事。第 四句集『帰帆』にて第一回 俳句大学大賞。

【季語】寒昴(季=冬)

冬昴、六連星、昴宿、羽子板星、すまる。冬の夜、牡牛座の肩先に見えるプレアデス星団 の日本名。星団の星々が、糸を通して統べるように集まっている、という意味の「統ば る星」を語源とする。「昴」の字を当てたのは、中国の呼び名「昴宿」に由来している。『古 事記』においても称えられ、『枕草紙』では「星はすばる。ひこぼし。明星……」と一番に 名を挙げられている。古くから、農耕の時を教える星、また、航海の目標の星として親 しまれてきた。

参考文献: 榎本好宏『季語成り立ち辞典』(平凡社)、『日本大歳時記』(講談社)

する危険性もあります。

新規品種を導入する

の合は、

栽培マニュ

ア

ル

や指導指

針

奨

斺



産地気候に合わせた品種選び

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 中日本農業センター 研究推進部 技術適用チーム チーム長

石川 哲也

業競合の発生が懸念されます。

。また、

生育

では出穂が早まり、

移植期間の幅より収

強護

0)

幅が狭くなって、収穫や乾燥調製にお

一育期間の気温が上昇するため、

、多くの

品 ほど

種

のみ作付けすると、

移植時期が遅

11

をシミュレートできます。

例えば、

関東以西の温暖地にお

11

て単

0)

下

で、

植日

を変更した場合の成熟期

の変化

ある

e V 移

は指定する過去の特定年次の気象条件

度 11 育

度

および 0

|植日・苗姿を入力し、 栽培地点の位置情報

平

、る品種

ic

e V

て、 移

ステー

ジを予測できます。導入を検討

ります。

間

0

短

縮

により

、収量が低下する可能性もあ

たぶ 移植することで、 があまり 全体としての収穫適期を拡大します 吮生 品種[、] !時期を遅くすると、 b ん出 もあ 昇 穂も遅れる「基本栄養生長性 ^変わらない 「感光性 まで生 の反応が鈍く、移植時期を遅ら 生 ります。 水稲品種には日照時 育期 移植時期を変えても出 育期 各品種 間 。また、 間 0) 秋冷により登熟が停滞 0) 短 の生育期間を 短 寒冷地以北では、 11 11 極 の b 早ゎ 0 強いもの 生せ 間 か 品 ら順番に の **!**穂時 種 0) か 反 移 b

を選択 を十 なっています。 化と収量・品質の高位安定化の両立が課 農業経営を実現させるためには、 大規模 曲 これらの課題を克服するには、 分把握したうえで、 ·核的 地 して組み合わせることが重要になりま ・多筆圃場条件下で生産性の高 経営体や雇用型大規模法人が、 0 集 担い手として期待されてい 積 が進展するなかで大規模な家 適合する複数 、作業の 産 地 0) 0) ・ます。 **い題と** 水田 品 平 気 水

シュ農業気象データシステム」を利用して、

理支援システムV

e r.

1:1」では、

メ

予定ですが、今後は農業データ連携基盤 などを通じたサービスとして提供されるよう。 現行システムは今年度末で運用を終了す 各社の営農管理システ $\widehat{\mathrm{W}}$

RI) に搭載し、 発と調整が進められているところです。

農研機構内圃場での作期移動品種の比較試験。右側が遅植え (2007年9月26日撮影)

Profile

いしかわ てつや 埼玉県生まれ。1986年農林水産省入省。農研機構 にて、飼料用稲の安定多収栽培技術に関する研究 などに従事。2021年4月より現職。大規模経営に おける多筆圃場の作型配置と自動運転農機活用の 最適化に関する研究に携わる。

種特性 す。 は、 水利や病害虫防除 周辺圃場 一表などを事前 0 作付け品種との に確認することが の留意も必要です。 関係によっ *重要で

私たちが開発した農業情報システム「栽培

一稼げる農業経営のススメ

地方創生としての農政のしくみと未来』

新井毅 著 築地書館



2021年8月発行・1.800円+税

ホワイト化が進む日本農業

村田 泰夫(ジャーナリスト)

ではその根拠を統計データで示している。 ワイト化が進んでいる」との認識をもち、本書 林水産事業本部長である著者は、「日本農業はホ なる」という人もいる。日本政策金融公庫の農 業で滅亡する」という人もいれば、「成長産業に 大きな違いのある産業はほかにはない。「衰退産 日本農業ほどその認識について、人によって

業とはいえない。 日本農業はホワイト化しなければ持続可能な産 対義語としてホワイト企業という言葉があるが 労働を強いる企業をブラック企業と呼び、その はホワイト化した産業という。低賃金で長時間 のやりがい」の三つをクリアした状況を、著者 そこ以上の収入」「適正な労働・生活環境」「仕事 「ホワイト化」とは聞きなれない言葉だ。「そこ

> まだ軽減努力が必要だが、機械化やIT技術の 家らしい農家の所得は全世帯平均の1・5倍と、 活用などで改善されつつある。 出額全体の8割以上を担っている。労働環境は、 1000万円以上の経営体が、わが国の農業産 数年で稼げる産業になってきた。また、販売金額 る。ひと昔前までは稼げない産業だったが、ここ 「そこそこの収入」を確保できる産業になってい 計によると、農業をメインにしている農

減少が著しいのは、地方に仕事がないからだと に重要かを論証していることだ。農村部の人口 という視点から見て、農業のホワイト化がいか じるようになっているからであろう。 農村にかかわる機会を求めるようになってきて 方では農業こそ「良質な仕事」を提供できる可 ひと・しごと創生本部」に出向していたとき、地 いわれる。農林官僚の著者が内閣官房の「まち・ いる。農村や農業に「生きがいや働きがい」を感 また、本書がユニークなところは、地域創 方、優秀な若者たちがポジティブな動機で

者は事例を挙げて説明している。 営体が地域に続々と誕生しつつあることを、著 することだ。実際のところ、ホワイト化した経 希望が持てて、やってみたいと思わせる産業に 農業のホワイト化とは、若者たちに、農業は 能性があると確信したという。

目の読書体験となることだろう。
日本農業に対してネガティブな固定観念を抱

読まれてます 三省堂書店農林水産省売店における農林水産関連書籍 売り上げ上位10冊 (2021年11月1日~11月30日)

	タイトル	著者	出版社	税込価格
1	どう考える?「みどりの食料システム戦略」(農文協ブックレット23)	農山漁村文化協会/編	農山漁村文化協会	1,100円
2	季刊地域 No.47 2021年秋号(特集: 使い切れない農地 どうする? 誰に託す?)	農山漁村文化協会/編	農山漁村文化協会	943円
3	農政トライアングルの崩壊と官邸主導型農政改革 安倍・菅政権下のTPPと農協改革の背景	作山 巧/著	農林統計協会	1,980円
4	人新世 (アントロポセン) の地球環境と農業	石坂 匡身、大串 和紀、中道 宏/著	農山漁村文化協会	1,980円
5	米産業に未来はあるか――歴史を見つめ、明日を展望する	農政調査委員会/編	農政調査委員会	2,970円
6	農林水産省職員直伝「食材」のトリセツ	農林水産省/協力	マガジンハウス	1,430円
7	森林で日本は蘇る一林業の瓦解を食い止めよ一	白井 裕子/著	新潮社	792円
8	森の日本史	黒瀧 秀久/著	岩波書店	990円
9	食農と林業のバリューチェーン	斎藤 修/著	農林統計出版	3,960円
10	概説 改正漁業法	小松 正之/監修 有薗 眞琴/著	成山堂書店	3,740円